

化した場合は、3億円程度の財源が必要になる。無償化の考えはない。

賛成多数で認定



委員会報告をおこなう吉川委員長

建設生活常任委員会

◆一般会計補正予算

農業経営拡大・発展等支援事業費補助金について、主食用米以外の支援と経営拡大等に対する支援の予算実績は。

主食用米以外の支援に298万円、経営拡大等に対する支援に2461万円の実績である。

水防センター建設を検討するにあたり、市が計画した内容について意見を聞くのか。

水防センターの建設規模や機能が決まっていないため、建設規模や機能などについて、検討委員会で意見を伺う。

賛成全員で可決

◆一般会計決算

人権には平等権だけでなく生命権などもあるが、どのように取り扱っているのか。

法の下での平等、個人の尊重など普遍的な視点に加え、社会で起きている人権課題を考える事が重要であると考えている。人権。パンフレットや人権ダイアリーを作成・配布、人権啓発。パネル展を行うなど人権推進事業に努めている。パートナーシップ宣誓制度の運用を開始したが課題は。頭で理解することと、人権感覚を身に着けることの間には、少し開きがあると感じる。継続して粘り強く取り組んでいくことが重要であると考え

路面標示に関してどう対応しているか。

路面標示は、中野地区、きよみ野地区、川藤地内、木売二丁目などで外側線、停止線、十字、中央線などを対応。公園の池など水の衛生管理についてどう対応しているか。

水質については、保第三公園では水道水を利用、なますの里公園では塩素の注入、沼辺公園では銅イオン殺菌装置により、水質悪化防止に努めている。

賛成多数で認定



委員会報告をおこなう稲葉委員長

注目の議案

**一般会計補正予算
(第4号)**

◆農業振興事業

247万円

6月3日に発生した降ひょうによる農業災害について、ネギ等の生産者や農業生産施設に対して補助金を交付します。



◆新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

交付金活用事業のうち、主な取り組みを紹介します。

①公共交通機関整備改善推進事業

849万円

長引くコロナ禍に伴う利用者数の減少と、燃料

費高騰の影響を多重に受けている公共交通事業者に支援金を交付します。

②学校施設整備事業

2301万4000円

体育館の水銀灯を撤去し明るいLED照明を設置することで、体育館での授業環境を整えます。

また、災害時には少ないエネルギーで避難所運営が可能になり、3密回避など避難所生活の環境改善にも役立ちます。

③福祉施設等支援事業

1490万円

物価高騰のありを受け、ける障がい者福祉施設・子育て支援施設・高齢者福祉施設に対して、事業継続支援を目的に支援金を交付します。

④老人福祉センター運営事業

40万円

老人福祉センターを安心して利用できるよう、対象者に手指消毒液を配付します。